チュウルイ島とチュウルイ川

概要

チュウルイとは、アイヌ語で「激しい流れ」を意味します。チュウルイ島は、阿寒湖の北側に浮かぶ、木々に覆われた、とても小さな島です。チュウルイ島のさらに北側にあるチュウルイ湾周辺は、大型の丸いマリモの群生地であり、厳しく保護されています。観光客は、まりもの里桟橋から出発する遊覧船で島へ行くことができます。

マリモ生息地として

島には、マリモ展示観察センターがあり、原生的な阿寒湖の湖底環境を再現した中でマリモの生体を展示しています。チュウルイ川は、マリモの生息地に流れ出ているため、この川の上流部を囲む森林環境の維持には、継続的に、細心の注意が払われています。